



## 令和7年度 第1回学校評価結果について

第1回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回も、『確かな学力』、『豊かな心』、『健やかな体』に関する質問と『情報発信』に関する質問を「学校評価保護者アンケート」として夏休み前に実施いたしましたところ、多くの保護者の方にご回答いただき、たくさんの貴重なご意見をいただくことができました。保護者アンケートや児童のアンケートから、多くの児童が学校生活を楽しみ、学習や様々な活動に意欲的に取り組んでいることが分かります。子どもたちは毎日、一生懸命に学校生活を送っています。私たちは、これらの結果から見えてきたことを受け止め、嵯峨の地域の子どもたちに何が必要であるのかを話し合い、学校や家庭、地域との連携の中で子どもたちを育てていけたらと考えています。

## 児童アンケート

	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
確かな学力	授業中に自分の考えを話したり、書いたりすることができますか。	47.1%	39.9%	11.0%
	ペアやグループで話しあう時には、すくんで話せていますか。	47.6%	40.4%	10.5%
	学習の中で、問題の解き方やまとめ方、工夫の仕方などを考えることは楽しいですか。	57.4%	28.6%	9.9%
	ノートに学習したことや考えたことをわかりやすく書いていますか。	49.9%	37.3%	10.3%
	生活科や総合的な学習の時間に地域の学習をしたり、地域の人と関わって学習したりすることは楽しいですか。	66.7%	24.7%	6.5%
	学校で学習することは楽しいですか。	61.6%	28.7%	6.7%
	タブレットを使って、考えたり、調べたり、まとめたりすることは楽しいですか。	79.8%	15.1%	3.8%
	夢や目標をもって学習できていますか。	60.4%	30.3%	6.3%
	先生や友だちの話をしっかりと聞くことができますか。	61.0%	34.1%	3.6%
	むずかしいことにも、がんばって挑戦していますか。	64.2%	27.8%	5.6%
豊かな心	宿題や自主的な学習を毎日、計画的にできていますか。	56.7%	31.6%	8.2%
	安心して、楽しく登校することができますか。	63.1%	29.3%	4.9%
	学校行事や学級活動、委員会活動などで、積極的に意見を言ったり、活動したりできていますか。	49.6%	37.6%	9.1%
	みんなと協力して、いろいろなことに取り組んでいますか。	65.1%	28.2%	4.0%
	学校や家で、自分からすくんで気持ちのよいあいさつや返事をしていますか。	57.6%	32.8%	8.6%
健やかな体	どんな人にも、ひどい言葉づかいをしないように気をつけていますか。	62.6%	31.2%	4.8%
	人をいじめたり、仲間はずれにしたりしないように気をつけていますか。	78.2%	19.9%	1.1%
	学校や家の「きまり」を守っていますか。	58.4%	38.5%	2.3%
	学校や家で、安全に気をつけて行動していますか。	68.9%	27.1%	3.6%
情報発信	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	69.8%	27.3%	2.5%
	学校で配られた手紙やプリントをきちんとお家の人に見せていますか。	60.5%	27.9%	9.4%

## 保護者アンケート

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	思わない
確かな学力	学校での学習は楽しそうですか。	46.0%	39.0%	12.0%
	自分の考えを話したり、書いたりすることができますか。	30.0%	49.0%	19.0%
	学習や興味のあることについてわかるまで調べたり、考えたり、練習したりしていますか。	21.0%	47.0%	28.0%
	学習したことを分かりやすくノートに書くことができていますか。	22.0%	44.0%	27.0%
	人の話をしっかりと聞いて理解できますか。	27.0%	51.0%	20.0%
	進んで宿題に取り組めていますか。	36.0%	37.0%	21.0%
	予定や持ち物の確認をることができますか。	39.0%	37.0%	17.0%
	難しいことにも失敗をおそれずに最後まで挑戦しようとしていますか。	21.0%	51.0%	24.0%
	夢や目標をもって活動できていると思われますか。	28.0%	50.0%	19.0%
	安心して、楽しく登校することができますか。	54.0%	32.0%	11.0%
豊かな心	学校行事や学級活動、児童会活動などを通して友だちとの関わりを楽しんでいますか。	55.0%	36.0%	8.0%
	友だちや周りの人と協力できますか。	47.0%	44.0%	8.0%
	場に応じた気持のよいあいさつや返事ができますか。	29.0%	53.0%	15.0%
	言葉づかいに気を付けていますか。	24.0%	51.0%	21.0%
健やかな体	学校のきまりや社会のルールを守っていますか。	56.0%	37.0%	5.0%
	学校や家で、安全に気を付けて行動していますか。	48.0%	45.0%	5.0%
	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	48.0%	44.0%	7.0%
情報発信	学校だより、学級だより、学校ホームページ等を通じて、学校・担任からのメッセージや学校の様子がよく分かりますか。	29.0%	54.0%	14.0%
	京都嵯峨学園の名称について、知っていますか。	60.0%	31.0%	7.0%
	京都嵯峨学園は、小中の連携した教育活動として取り組めていますか。	26.0%	54.0%	16.0%
	京都嵯峨学園の教育活動について、情報提供ができますか。	23.0%	52.0%	20.0%

## 【アンケート結果より】

昨年度、第2回学校評価アンケートより、紙面でのアンケートから forms でのアンケートに変更いたしました。保護者アンケートに関しては、携帯電話やタブレット、パソコンで気軽に回答していただけるというメリットはありましたがあが、回答数が伸びないという課題もありました。今年度も同様に、回答数が少なかったので、児童アンケートの回答と比べて考察することはできませんでしたが、保護者の皆様のご意見として受け止め、取組の改善等に活かしていきます。また、児童アンケートからは、子どもたちの学校生活や学習状況等を分析し、私たち教職員の学習指導や生徒指導の見直しや改善に活かしていきます。以下に結果から考える今後の取組について書いていますので、学校・家庭・地域の皆様と連携協力して子どもたちがいきいきと成長していけるよう一緒に取り組んでいただけますと有難いです。

**確かな学力** **豊かな心** **健やかな体** **情報発信** に分けて考察し、今後に向けた取組について書いています。

### 確かな学力について

#### ～学校～

- ・児童は自分の考えを話したり、書いたりすることを苦手としている。「間違えてはいけない。」「うまく言えないかも。」という児童の不安を「間違えてもいいんだ。」「途中まで言えてよかった。」という肯定的な視点で捉えられるように授業改善や学級経営をしていく。
- ・児童が主体的に学習に取り組めるように、教職員が研修を通して研鑽を積み、学校・学年・学級でよりよい学習・授業を目指す。
- ・学習においてタブレットを使用することは、児童にとって魅力的・意欲的である。効果的に活用することで、児童の思いや考えが深まり、対話的な学びに結びつくようになる。
- ・生活科や総合的な学習の時間における嵯峨小学校独自のカリキュラムを児童にあったものになるよう見直し、作成することで、地域や地域の人々と関わって探究的な学習に取り組めるようになる。

#### ～ご家庭～

- お子さんの学校での様子を知っていただくためにも、ノートや宿題、持ち帰った成果物などを見たり、内容についてお話ししたりしていただき。
- お子さんの学習面で気になることがある場合、学校・担任と連携し、お子さんが安心して登校し学習できるようにしていただき。

#### ～地域～

※生活科や総合的な学習の時間に関わる学習の際にゲストティーチャーとして来ていただきたり、学校行事での児童の活躍を見ていただけたりする中で、学校の取組や児童の様子についてご意見をいただく。

### 豊かな心について

#### ～学校～

- ・児童が安心して学校に登校できるよう、学級担任はじめすべての教職員で児童の様子を見守る。また、児童や保護者の皆さんのが相談しやすい環境を整え、一人一人を大切に、話を聞き、応対する。
- ・学校行事や学級活動、委員会活動で児童が活躍できる場を作り、児童の思いや考えが反映された活動になるようにする。
- ・様々な活動の中で、よりよい人間関係を築き、一人では味わえない達成感や充実感を経験できるようにする。
- ・あいさつや言葉遣いの大切さを指導するとともに、児童会を中心としたあいさつ運動を活性化させ、児童が自らあいさつできるようになる。
- ・友だちとの関わりの中で、協力・思いやり・優しさなどを実感できるよう、学級経営を工夫する。

#### ～ご家庭～

- お家でもあいさつや言葉遣いを大切にしていただき、お子さんとお話ししていただき。また、お子さんが安心して登校できているか気にしていただき、何かあった際には学校とご家庭と連携してお子さんを見守る。

#### ～地域～

※地域での児童の様子を見守っていただき、あいさつや会話など交流していただき。児童の様子で気になることがあった場合は、学校と地域が連携して見守っていく。

### 健やかな体について

#### ～学校～

- ・学校を小さな社会と捉え、ルールやマナーを守ることの意味や大切さを伝え、教職員が同じ目線で指導していく。
- ・学校生活や社会生活の中で安全に過ごすための指導をするとともに、災害時に命を守るために行動についても避難訓練を通して、児童と一緒に考えていくようになる。
- ・友だちの心や体の健康を守ることについて、具体的に児童に話したり考えたりできるよう指導していく。

#### ～ご家庭～

- お家のルールなどご家庭で大切にされていることを中心にルールや約束を守ることの大切さや意味を伝えていただくとともに
- 社会でのルールを守ることの大切さについてもお家の方と話す機会をもっていただき。
- 子ども 110 番の家や災害時にどのように行動するのか、お家のきまりなど決めたり話し合ったりしていただき。

#### ～地域～

※集団登校や下校時などに見守りしていただきながら、地域での安全箇所や児童の登下校の様子等を学校と連携して確認し、安全面で不安のある場合は、解決していけるようにする。



## ～記述欄より～ お子さんの成長について、学校評価アンケートについて、様々なご意見をいただきました。

- 宿題や用意を自分のこととして「まず一人でやってみる」ことができるようになってきました。
- 今まで一緒にしていた学習準備を宿題後、自分で準備し、忘れ物がないか確認するまでできるようになりました。
- 1～3年生のお子さんの成長の一つとして多く書いていただきました。明日の用意を自分でする、忘れ物がないように自分で気を付けることは本当に大切なことの一つです。自分に関わることを自分事として捉え、行動できていることをぜひ褒めてあげてください。
- 学校で習っていないことにも興味をもつことが多くなり、探究心を満たすための読書が増えたと感じています。
- 学校での学習に限らず、好きなこと・興味のあること・得意なことをもっていることは本当に素敵なことだと思います。そのようなことから学習につながることも多くあります。私たち教職員も子どもたちが興味をもてる学習や探究できる学習になるよう日々、授業の工夫・改善に取り組んでいます。
- 勉強が嫌いと言いつつも楽しかった授業については家でも話してくれます。
- ノートを見ると色を使いながら丁寧にまとめることができるようにになってきました。書くことが少なくなってきたが、自分で考えた文章を自分で書くことが大事だと思っています。
- 得意な学習・苦手な学習・好きな学習・嫌いな学習、また内容によっても子どもたちは学習に対する印象が変わることと思います。私たち教職員は子どもたちが「楽しかった」、「自分にもできた」、「またやってみたい」と思えるような授業の工夫を日々考え準備していくことが大切だと考えています。
- 高学年になり、細かいことで悩むことがあるようです。
- 高学年になり、家では、反抗的な態度をとることもあります。
- 高学年になり…という子どもたちの変化についてのご意見もいくつかいただきました。子どもたちは成長と共に様々な悩みや不安を抱えることもあると思います。学校ではなく、お家でお話されることや行動で示されることも多いと思います。見守りつつ、必要に応じて担任にもご相談いただけたらと思います。また、学校からも心配な様子があった場合はご連絡させていただき、ご家庭と一緒に子どもたちを見守っていきます。
- 新しい友だちができ、行動範囲が広がっています。その分、安全面で心配になることが増えてきました。
- 安全面の心配としては、自転車の乗り方や学校から直接友だちの家に行くなどの行動がよく聞かれます。学校でも毎月15日に「学校安全日」として安全ノートを使い指導しています。また、早急に指導すべき危険な行為があった場合は、教職員で共通理解し全校児童に指導する様にしています。
- 社会のルールを理解し、そのルールを守ろうとする姿勢が増えてきました。
- 学校では「学校のきまり」を守る大切さを指導することを通して、社会のルールを守ることの大切さを子どもたちに伝えています。きまりを守ることは自分も人も大切にすること・みんなが気持ちよく過ごせること・安全安心な居場所が作れることにつながります。教職員もお手本としてしっかりルールを守れる姿勢を示していきます。

## 学校運営協議会による学校関係者評価

10月に学校運営協議会の方より令和7年度第1回学校評価結果についての学校関係者評価をいただきました。今回のご意見をもとに本校の取組を点検し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。

- 確かな学力
- ・子どもたちが自分の問い合わせ（課題）を見つけ、その問い合わせを解決するためにゲストティーチャーとして協力できていることが嬉しいし、子どもたちがどのような成果をあげるのか楽しみです。
  - ・保護者の回答数が少ないので驚きました。今後、回答数を伸ばしていく手立てが必要だと思います。
  - ・一般的に読書をする子どもが減っていると聞きます。学校はゲームやSNSと距離をおく場所なので、読書環境もよりよくなり、子どもたちが本に親しめる取組が増えるといいなと思いました。
  - ・タブレットが新しいものになり、子どもたちがより使いやすくなったことは大変良いことだと思います。自分の考え方や意見をまとめたりするツールとして有効活用してほしいです。
- 豊かな心
- ・子どもたち一人一人の要場所（いばしょ）があるように、教職員の皆さんで見守っている様子がよくわかりました。今の子どもたちを見ていると、様々な理由で登校を済ることもあるようなので、より一人一人への支援や配慮が必要なのだろうと感じます。
  - ・学校行事での話があったが、「運動会」では勝敗や着順などがあってもいいのではと思いました。勝負事にすることで、勝って嬉しい、負けて悔しいという競争心が育てる場も必要なのではないかと感じました。
- 健やかな体
- ・最近、校区内で熊出没情報があり、子どもたちの安全が心配です。どんな風に気を付けていいのか、どんな方法で子どもたちを守れるのか難しい問題ですが、学校・家庭・地域・行政が協力してできることをしていかなければいけないと思います。
  - ・家庭でスマートフォンやゲームをする時間が長く、生活が乱れている子どもたちがいると聞きます。学校では、SNSの利用の仕方で気を付けることや危険性を指導し、家庭では約束を決めて保護者が見守りながら使用できるようにすることが大切だと思います。